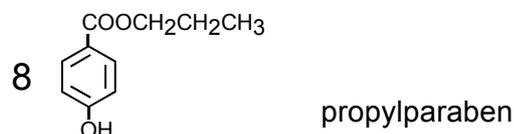
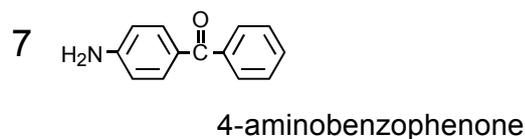
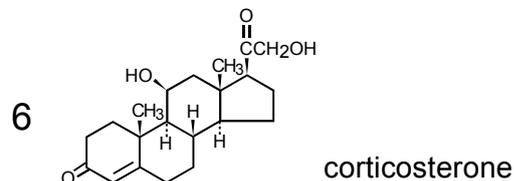
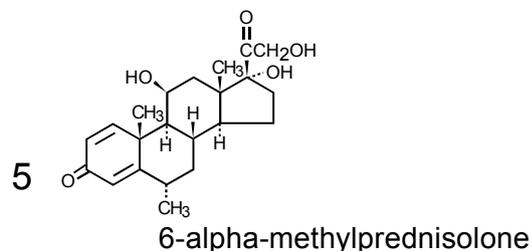
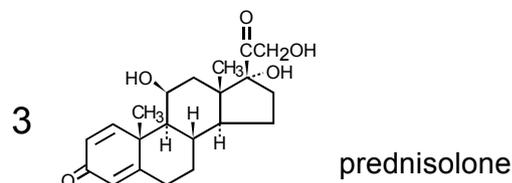
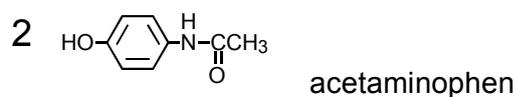
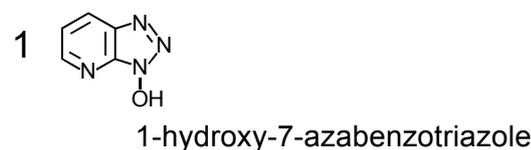
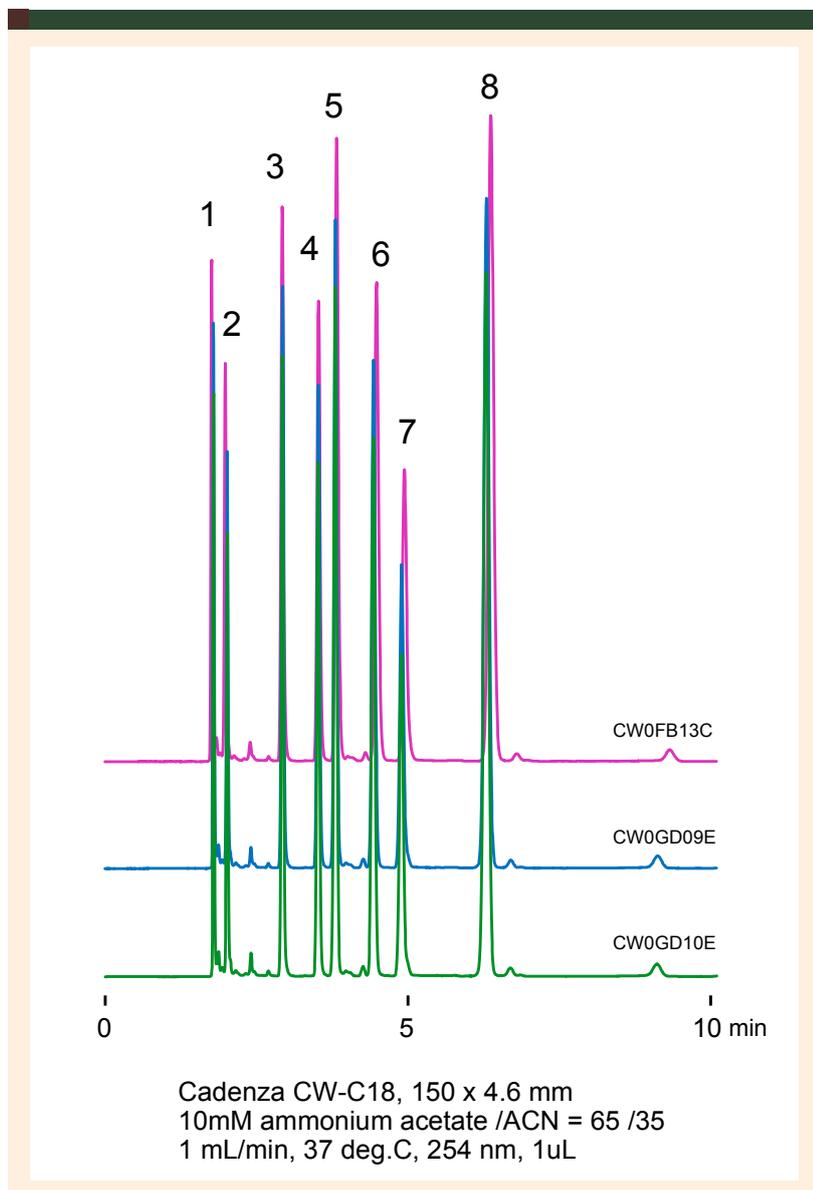


Cadenza CW-C18

Technical

製造バッチ間の再現性(CW-C18)



Cadenza CW-C18は、CD-C18で開発した「ポリメリックエンドキャッピング」手法を採用しており、高度なシリノール処理がなされた、細孔径30nmのODSカラムです。塩基性化合物や酸性化合物だけでなく、分子量の比較的大きな物質分離にも適しています。上図のようにバッチ間の再現性も良好であり、一般的なODSと同様に、汎用性の高いODSカラムとしていろいろなメソッド有用です。高速でしかもシャープなピークが再現良く得られます。